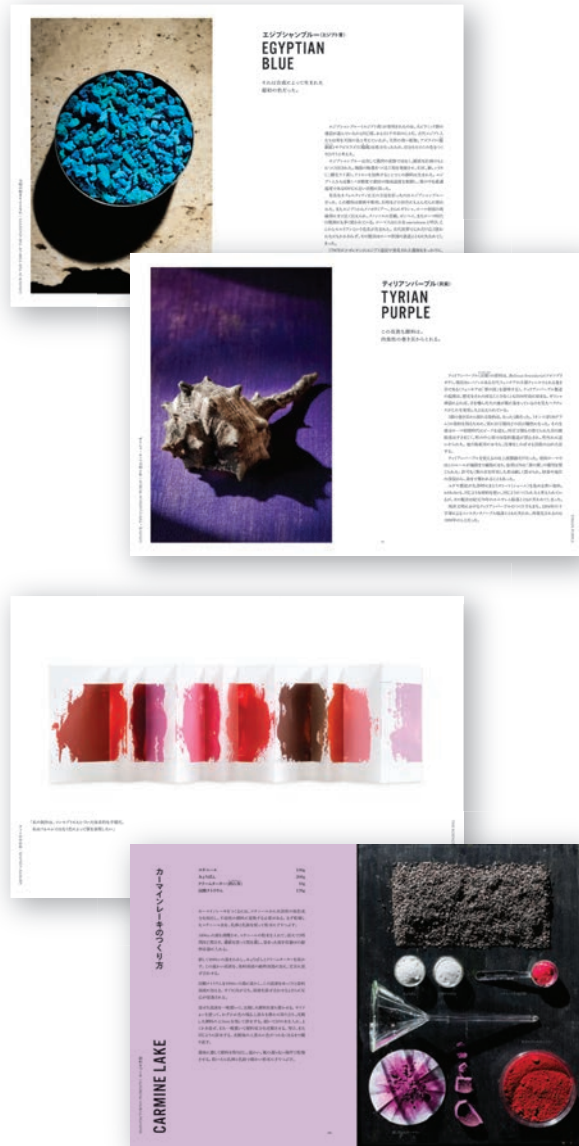


グラフィック社 9月の新刊です

古代から現代に至る、
ドラゴンと昆虫、
錬金術と毒薬、
奴隷と海賊の物語が
いま、幕を開ける。



写真で巡る色彩と顔料の歴史
クロマトピア 色の世界

色はどのように生まれ、各時代においてどのような意味を持っていたのか。色彩と顔料の歴史を豊富な写真とともに読み解きながら、奥深い色の世界を覗きこむことができる一冊です。

各色につけられた美しい写真と興味深いストーリーを中心に、絵具や顔料の作り方、産業の進化にともなう色材の変化、アートの中での色の使われ方など、あらゆる角度から色を分析。豊富なアプローチで飽きることなく色彩を堪能することができます。

デヴィッド・コールズ
写真・エイドリアン・ランダー
翻訳・井原恵子
B5変型判/並製/288ページ
ISBN978-4-7661-3352-3 C0070 ¥25000
定価：本体2,500円(税別)

	書店印	<p>書名 クロマトピア 色の世界 写真で巡る色彩と顔料の歴史</p> <p>B5変型判/並製/288ページ/ISBN978-4-7661-3352-3 C0070 定価：本体2,500円(税別)</p>	<p>注文数</p> <p style="text-align: right;">冊</p>
--	-----	---	--